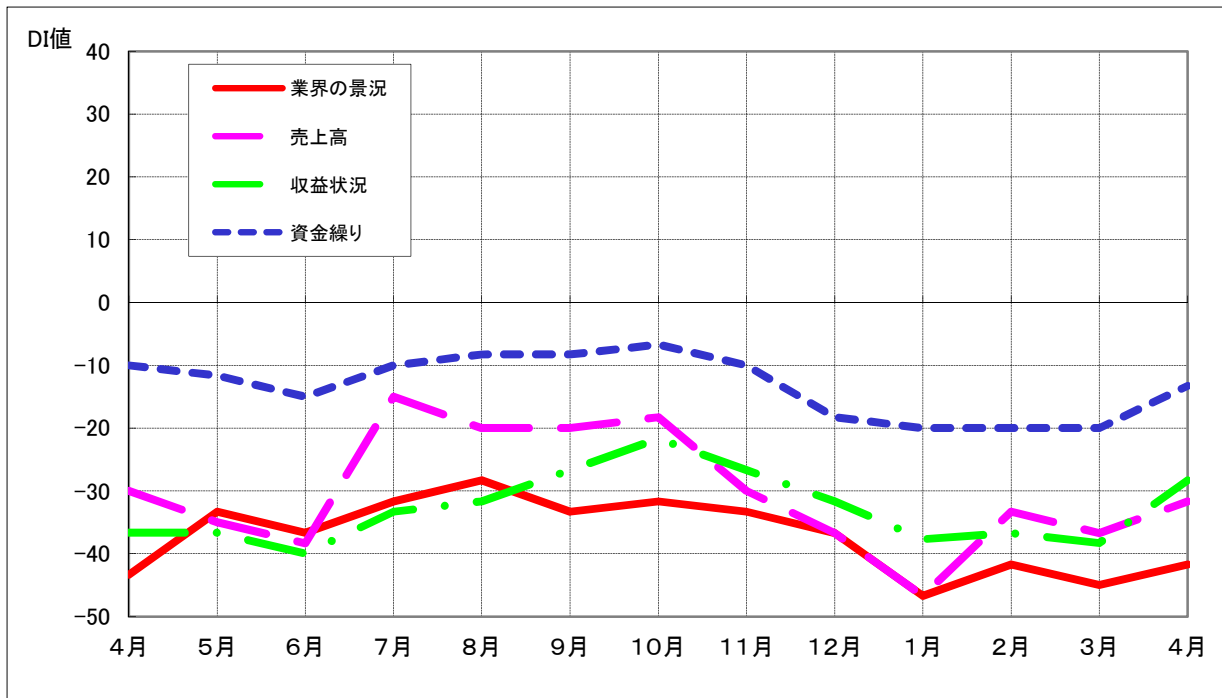


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値

平成27年4月～平成28年4月

単位:ポイント



	H27							H28						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
業界の景況	-43.3	-33.3	-36.7	-31.7	-28.3	-33.3	-31.7	-33.3	-36.7	-46.7	-41.7	-45.0	-41.7	
売上高	-30.0	-35.0	-38.3	-15.0	-20.0	-20.0	-18.3	-30.0	-36.7	-46.7	-33.3	-36.7	-31.7	
収益状況	-36.7	-36.7	-40.0	-33.3	-31.7	-26.7	-21.7	-26.7	-31.7	-37.7	-36.7	-38.3	-28.3	
資金繰り	-10.0	-11.7	-15.0	-10.0	-8.3	-8.3	-6.7	-10.0	-18.3	-20.0	-20.0	-20.0	-13.3	

○4月のDI値は前月と比べ、全項目が改善した。「業界の景況」DI値は3.3ポイント、「売上高」DI値は5.0ポイント、「収益状況」DI値は10.0ポイント、「資金繰り」DI値は6.7ポイント改善した。前年同月と比べると、2項目が悪化し、2項目が改善した。「売上高」DI値は1.7ポイント、「資金繰り」DI値は3.3ポイント悪化し、「業界の景況」DI値は1.6ポイント、「収益状況」DI値は8.4ポイント改善した。

DI値上では、対前月比で全項目が改善し、対前年同月と比較しても収益状況は改善している。しかし、連絡員からは、売上の低迷、需要の減少、輸出の減少といった報告が多く寄せられており、今後の推移に留意する必要がある。

○組合の特記事項からは、製造業では、外衣製造業から、3月同様、スプリングコート・ジャケットの重衣料が前年より大幅にダウンしたため、ガウチェパンツ・スカート・ブラウス等の中軽衣料への縫製ラインシフトへの切り替えを進めているとの報告が出ている。非製造業では、商店街から、新年度に入ったが、去年に引き続いて非常に厳しい状況が続いている。商店街としてはイベントをおこなったり、ポイントカード、ホームページやスマートフォンのアプリなどの環境を整えているが、それが各店舗の売り上げ増加に結びついていない現状があるとの報告が出ている。